



楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報 第95号

平成29(2017)年1月18日

TEL:77-2030

FAX:77-6733

年頭のご挨拶

校長 柘植 幸隆

今年は過ごしやすい年始となりましたが、先週末よりようやく冬らしい気候となってきました。また、土日は最近でも珍しい大雪になり、子どもたちは、雪遊びで大はしゃぎです。昨年、保護者・地域の皆様には本校教育の推進に多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。本年もどうぞ引き続き、ご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

さて、平成28年度もいよいよ最終の学期となりました。3学期は1年で最も短い学期ですが、1年間の総仕上げを行うとともに、進級・進学に備える大切な学期です。

学校におきましても、子どもたち一人ひとりに確実な力が身に付くように取り組んでいきます。ご家庭や地域におかれましても、この1年間がどのような1年であったかを振り返り、伸びたことを大いに褒め、努力すべきことをしっかりと確認しあい、今年度のまとめをしていただき、来年度につなげていただければと思います。

子どもたちの「知ってる」は、本当？！



3学期の始業式で次のようなことを子どもたちに問いかけました。

「お正月に飾るもの、これは何？」(しめ縄の実物を見せる) 声に出さないで、知っている子だけに手をあげてもらいましたが、手をあげたのは1割にも足りませんでした。同じように「鏡餅」や「除夜の鐘」についても問いかけました。「鏡餅」は、1割を超えるぐらいでしたが、「除夜の鐘」も少なく、実際に打ちに行った子は、2～3名だけでした。(分かっているけど手をあげない子もいますが・・・)「知らない子は多いだろうな」とは予想していましたが、これほどまでとは思いませんでした。大人は何気なく「しめ縄を飾ったよ」と子どもに話していても、「しめ縄って何？」と、その子が訊いてこない限り、知っているもの、分かっているものとして過ごしていないでしょうか？これは、普段使わない物や一年に一度だけの行事だからでしょうか。もっと身近な物では大丈夫でしょうか。中学2年生の子どもですが、「おわんを取って」と頼んだのですが、取ってくれたのは、「どんぶり鉢」でした。「知っているようで知らないこと」が、子どもたちにはいっぱいあるようです。勉強でも同じではないでしょうか。しっかりと確認していかないと、「え～、それ知らないの」と思うことがあると思います。それが原因で勉強が分からなくなっていることもあるのではないのでしょうか。学校でもていねいに確認していきたくは思っていますが、ご家庭でも気に掛けていただき、何気ない物の名前や習慣などの名前を子どもたちにきちんと教えていただけると有難いです。



あいさつができる石部小学校に！！

石部小学校の今年の目標は、「あいさつができる学校」と考えています。誰もが自然に、大きな声で気持ちよくあいさつができる学校をつくっていきたくは思います。無理矢理やらされているのではなく、あいさつが気持ちよくなっていくようにしていきたい

いと思います。湖南省のいや日本中の多くの学校も同じように取り組んでいますが、こうやれば必ずできるといった方法はありません。石部小学校の子どもたちに合った方法で取り組まなければなりません。元気なあいさつをされて嫌になる人は、ほとんどいないでしょう。多くの人は、気持ちよくなると思います。

また、あいさつをした本人も気持ちよく過ごせるようになるのが、あいさつです。学校でも様々な取組を考えていきたいと思います。どうぞ保護者や地域の皆様も一緒に考えていただけないでしょうか。特別な道具やお金はかからないと思います。たった一言で幸せになれる魔法の言葉が「あいさつ」だと思います。ご協力をお願いします。



「お話を絵にするコンクール」 学校賞に選ばれました！！

毎年2学期に応募しています京都新聞主催「お話を絵にするコンクール」で本校が学校賞に選ばれました。今年度は、入選作品が4作品、佳作作品が17作品と全学年で入賞しました。今までの取組が認められ学校賞を受賞することになりました。これは、全校児童が一生懸命作品作りに取り組んだ成果だと思います。結果だけでなく、作品作りの過程も大切だと思いますので、入賞した児童だけでなく、全校児童に拍手を送りたいと思います。ご家庭でもお子さんを褒めてあげてください。

毎年2学期に応募しています京都新聞主催「お話を絵にするコンクール」で本校が学校賞に選ばれました。

今年度は、入選作品が4作品、佳

コミュニティスクール（CS）活動報告

「ふるさと石部の歴史を知ろう！」

昨年11月から始まったCS学習支援委員会の活動「ふるさと石部の歴史を知ろう」教室が1月14日、5回目の活動で最終回を迎えました。この教室に参加していた7名の児童全員が集まり、活動のまとめを行いました。右の写真のように、全員がこれまで見学してきたことや学習してきたことを、それぞれの用紙に自分で撮った写真を貼る等して、熱心にまとめました。

また、見学した場所を石部宿町並図と比べながら現在の写真を貼り、解説文を書いたメモを貼り付けていきました。こうしてできあがった図表を参加できなかった児童にも知らせるために校内に展示します。学習参観等で学校へ来られたときには、是非ご覧ください。この活動を通して、参加した子どもたちは、ふるさと石部の歴史について少しずつですが理解を深めてくれたことと思います。これをきっかけに、自分たちの住む町「石部」のことをもっともっと知って、好きになってほしいと思います。保護者や地域の皆様もこれからもご協力をお願いします。

